

まつうら 市議会だより

第36号

平成27年8月1日

編集・発行
市議会だより編集委員会
電話(0956)72-0264

第2回
定例会



市政重要課題の要望活動（長崎市 6月25日）



県知事へ要望



県議会議長へ要望

平成27年度松浦市一般会計補正予算 2億4千4百50万円の追加を可決

市政施行10周年記念事業の開催経費490万円、総合案内コーナーなど市民に分かりやすい窓口を設置するための整備費3,670万円が計上されました。



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

平成27年 第2回定例会

平成27年第2回定例会を、6月5日(金)から6月22日(月)までの18日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市情報公開条例及び松浦市個人情報保護条例の一部改正など条例6件、平成27年度各会計補正予算7件、その他の議案5件の合計18議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

また、最終日には 議員提出議案として意見書1件が上程され、原案のとおり可決いたしました。

会期日程

6月
5日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の市政概況報告

▽監査報告

▽市長提出の諸事項報告

▽議案の上程・説明・審議
・主管委員会付託

▽請願の受理報告・主管委員会付託

▽陳情の受理報告

6日(土)～8日(月)

休会

9日(火)～11日(木)

本会議

▽一般質問

12日(金)

委員会

13日(土)・14日(日)

休会

15日(月)・16日(火)

委員会

17日(水)～21日(日)

休会

22日(月)

本会議

▽委員長報告・採決

▽議員提出議案の上程・

説明・審議

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。今定例会では、6月9日から11日までの3日間で10人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

議会の傍聴に
おでかけください。



次の定例市議会は

9月です。

議会はインターネット中継でもご覧いただけます。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンから視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス
<http://www.city-matsaura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL (0956) 72-0264

一般質問


 久 枝
議 員

○鷹島バイオパーク(株) 指定管理者
ネーミングについて

質 鷹島モンゴル村の指定管理者が鷹島公社から鷹島バイオパークに変更された折、動物との触れ合い施設新設等の施設改修費7千100万円を含む総額約1億9千800万円の予算が措置されました。私は先の臨時市議会で名称にバイオパークを入れるべきだと提案しておりました。そうすれば県外からも子どもやその家族が訪れ、リピーターも増えていくはずだと推測されます。この名称に関してその後どのように話し合っており、それのかお尋ねします。

答 鷹島モンゴル村の名称は、鷹島の元寇の歴史に基づいて旧鷹島町とモンゴル国との長い交流の中から生まれたもので、大変重要な意味合いを持っています。市としては、今後も鷹島モンゴル村を市の施設として所有し、その管理運営を鷹島バイオパーク(株)に行ってもらえることとします。ただ、バイオパークという名称は、それだけで大きな集客に貢献すると考えられます。パンフレットや看板などに鷹島バイオパークの名称を表示され、アピールされること

はよいことだと思えます。
○松浦市での体験型旅行事業の実態について

質 体験型旅行事業の実施主体である一般社団法人まつうら党交流公社の支部の数は幾つあるのか。

答 松浦に7地区1団体、平戸に5地区、佐世保に鹿町小佐々の1地区があります。

質 年間約3万人の受け入れのうち、松浦市内での実数は何人くらいか。

答 26年度の実績でいいますと、全体の約60パーセントの1万7千人ほどが市内での受け入れとなっています。

質 公社運営に係る他市との費用分担はどのようになっているのか。

答 全体のうち約6割が松浦、約3割が平戸、1割程度が佐世保となっており、公社に対する分担として本市からは2名の職員経費を、平戸市からは1名の人件費相当額を負担することとしております。

質 本市の人的派遣費用はどうなっているのか。

答 2名の職員派遣ということで市職員2名分の人件費負担を行っています。

質 この事業により市内にどのくらいの経済効果があるのか。

答 旅行会社の手数料を除くと一人当たり大体1万7千円の客単価となり、昨年度実績数でみると約1億9千万円となります。

一般質問


 武 辺
議 員

○御厨・星鹿地域振興について

質 松浦港の埋立地はいつ完成し、最短ではいつから活用できますか。

答 県に確認したところ28年度に完了し、諸手続き後の翌30年度から活用できるとのことです。

質 埋立後の用地活用等に関する協議会が組織されていますが、実際の運営は頓挫した状態だと思っています。画をお知らせください。

答 活用策について4部会を設けて協議を進めたり、中学生にアンケート調査を行ったりして多くのご意見を頂いております。この意見を今後いかに整理調整し、合意形成を築いていくかが課題です。ワークシヨップ形式の導入など次の段階に早期に取り組んでまいります。

質 星鹿に住宅を建設するところのお考えですが、子育てしやすい環境や特色ある教育など星鹿ならではの戦略を練る必要があると思います。どのようなまちづくりを考えますか。

答 御厨星鹿の振興は、農漁業の振興と働く場所の確保や医療、子育てなどの社会福祉対策も並行して進めなくてはなりません。これらの対策

と併せて建設に取り組んでまいります。

質 西九州自動車道松浦佐々間の開通を見据えて、インターチェンジまでのアクセスと地域に対してどのような展望があるのかお尋ねします。

答 江迎町栗越地区にインターチェンジの設置が予定されており、既設の北松やまびこロードからのアクセスが可能です。西九州道開通は、御厨星鹿の振興にとって大きな契機です。地域との協議の中ではこのことについても話を進めます。

質 御厨公民館の老朽化対策についての考えをお尋ねします。

答 築37年を経過し老朽化のうえ使い勝手も悪いといわれておりますので改築に取り組む必要があります。

○読書活動推進計画について

質 学校図書館支援員配置による効果をお知らせください。

答 児童生徒、教職員からは学校図書館の環境、読書や学習に大きな効果があつたとの声があります。

質 増員する考えはありませんか。

答 増員に向けて努めてまいります。

質 利便性の高かった図書館資料運搬回収事業の再開をお願いしたい。

答 検討いたします。

質 昨年度の図書館協議会は、2回開催予定が1回しか開かれておりません。今後、どのように指導しますか。

答 協議会としての機能を果たすよう指導いたします。

一般質問

宮本
議員

○松浦市総合戦略の柱と教育問題について

質 市長は、松浦市を住みやすいまち、住み続けたいまちにしたいと常に特色あるまちづくりに努められています。住み続けたいまちの要件のひとつに教育問題があると私は思います。今年、市内中学校を卒業した生徒229名のうち地元の松浦高校に入学したのは約70名で、150名を超える生徒が市外の高校に通っています。もし市内に高校がなくなれば、市外から家族連れで移り住もうという人もいなくなり、市が進めている定住活性化策の基盤も揺らぐおそれがあります。ぜひ、地域総合戦略の柱に松浦高校を魅力ある学校にするための構想を掲げたらどうかと思います。が、市長の見解を伺います。

答 現在取り組んでおりますまち・ひと・しごと創生総合戦略策定の観点からも人づくりを基軸とした対策が重要だと考えます。松浦高校の支援策としてこれまで生徒確保、進学、就職支援等に取り組んでまいりましたが、今後も生徒さんから行きたいと選ばれ、また、保護者や地域の皆

様からも納得が頂けるような魅力ある高校となるための次の支援策も必要であると思っています。支援策として何が必要なのか、まち・ひと・しごと創生協議会において議論して頂き、それをまとめて戦略の重要施策のひとつと位置づけ、全力を挙げて取り組んでまいりたいと思っています。

○学校別図書館の蔵書達成率について

質 県内の市町別学校別の図書館の蔵書達成率というデータからみると、達成率100パーセント以上の学校が県下に17校ありますが市内にはありませんし、75パーセント以下が7校あります。因みに平戸市、五島市と比べても蔵書数は少ないようであります。子どもたちの教育環境を充実させるために、市の財政投資以外にもいろいろな方法で社会の皆様や地域の方々にご協力をお願いするというような考えをお持ちでないかお尋ねします。

答 これまでも市民の方や企業、団体の皆様からの寄付を頂き、保育所や小中学校等の図書購入に活用させて頂いております。今後とも皆様からの寄付がありましたら、時代を担う松浦の子どものために、図書費などの教育に活用したいと思っています。

一般質問

徳田
議員

○子どもの健康と虫歯予防について

質 子どもの虫歯予防に大変効果があるといわれているフッ化物洗口は、一般には4歳から15歳位までの永久歯が生え終わるまでといわれている。本市では何歳まで実施するのか。

答 県が定めているマニュアルに基づき小学校児童までを事業対象者としております。

質 中学生まで実施出来ない理由はないか。効果が出にくくなるのではないか。県の制度期間も短いと聞くが、市はいつまで実施するのか。

答 中学生になると自分の健康に対する意識も高くなります。自分の健康は自分で守るという態度も求められますので、主体的に虫歯の予防に取り組むよう指導しております。この事業は、平成29年度までは県の補助制度により実施できますが、その後については、県の施策や事業の効果等を十分に検証し、検討いたします。

○消防団の施設等整備について

質 新入団員のはつぴや活動服等は新品を貸与し、新入団員のやる気を喚起し、消防精神を学んでほしいと思うがどうか。また、団員の中には

サラリーマンも増えている。昼間の団員不足を補うためにも団OBとの協力体制を組む考えはないか。

答 はつぴ等は、基本的には各分団で予備があればこれを使用し、なければ購入して貸与しております。土気高揚の観点からも消防団とも相談のうえ遺漏がないよう整備を進めます。団員数が定数を下回る現状です。現在、団本部会の中でも団OB活用の検討に取り組んでいます。

質 市職員の消防団加入指導を行う考えはないか。さらに会社や事業所の消防団への協力要請はどのように考えますか。

答 現在、58名の職員が居住地域分団に所属しています。かねてより職員にはボランティアとしての入団を勧奨しております。事業所等に対しても消防活動の環境づくりとして協力事業所表示証の交付とその周知に努めております。

質 予防消防意識の高揚のため、女性消防団を結成し、PR活動を行う考えはないか。

答 先進事例等も参考にしながら団本部会で検討したいと考えます。

質 消防防災に関して近隣市との防災・災害協定は結んでいますか。

答 県内全ての常備消防機関と、また隣県伊万里市、唐津市とも火災と救急救助及び災害時の相互応援協定を締結しております。

一般質問

山崎
議員

○牟田地区の消波ブロックについて

質 牟田地区の海岸沿いに消波ブロックが設置されていますが、その中ほどの約100メートルの区間だけが設置されておりません。台風や冬場の強風が吹くときは、岸壁に波が当たりその潮が霧状になって飛ばされ、畑や施設などに被害をもたらしています。なぜこの区間は設置されていないのでしょうか。また、このことについて県にはどのように対策を要望されていますか。

答 ご指摘の区間は、平成15年に浸食工事として護岸工事が完成した廻田地区の農地海岸になります。護岸工事と合わせて消波ブロックが随時設置されましたが、当該区間は背後地が山林原野であるため施工されなかつたものです。被害に関しては、牟田地区の陳情要望の中でも指摘されており、県とも現地確認や調査を行い、現状を伝えていきます。市として今後も地元の事情を訴え、事業化を要望してまいります。

○星鹿住宅の進展について

質 住宅整備に関し、現在までに何

か進展したことがあればお示し頂きたい。

答 候補地として市が保有する旧星鹿保育所跡地を掲げておりますが、現時点では事業化まで進展しておりません。

質 空き家バンクを同時に進めたいとの考えでしたが、星鹿地区に住めそうな空き家の戸数を把握されていますか。

答 先のアンケート調査の結果、星鹿地区に約20戸の空き家があることがわかりました。

質 星鹿地区の住宅推進について市長の思いをお聞かせください。

答 星鹿地区における住宅対策の必要性は認識しております。定住促進住宅の計画を策定するにあたり、地域の子どもの数が減少しているという現状からも、やはり子育て世代の人たちを中心に対策を講じていく必要を感じます。また、空き家の活用に関しても可能性がありますので、実験的かつモデル的な取り組みをしたらどうかと考えます。

一般質問

神田
議員

○鷹島の観光振興策について

質 市として既存の観光資源を再度見直し、斬新なアイデア等でPRと支援をすべきと思いますが、どのようにお考えか伺いたい。

答 鷹島は本市の観光の核でもありますので、その食と歴史と観光をしつかりとアピールして観光の振興につなげてまいります。

質 島内名所への観光案内が少ないとの意見もあります。観光ルートを表示した観光案内板を島の玄関口である道の駅鷹ら島へ設置したらどうかと考えます。検討頂きたいと思いますが、どうお考えか伺います。

答 これまでもかなりの数の看板等を設置しておりますが、目立たないところのご指摘もございました。ご提案の件については、今後十分に検討いたします。

質 鷹島の活性化を図るためにも行政の知恵と支援をもっと注ぎ込んで頂きたい。今後の観光振興策をどのようにお考えか伺います。

答 鷹島の観光資源と今回モンゴル村を運営して頂く鷹島バイオパーク株さんのノウハウ等を生かしまして、

本市観光の地としてその振興に取り組んでまいります。

○避難指定道路佐賀県道筒井万賀里川線の改良の要望について

質 当該佐賀県道の改良に関して、26年度はどのような要望活動をされましたか。

答 本年1月に長崎県道路建設課とともに現地の危険箇所等の調査を行い、市で改修案を作成し県へ提出いたしました。長崎、佐賀両県が行っている道路事業の調整会議で活用頂くようになっております。

質 当該道路は、今のままでは原子力災害時の避難道路として不適合といわれています。市としてどのように考えていますか。

答 避難道路としては重要な経路と位置付けております。問題点につきましては、3県で構成する玄海地域原子力防災協議会の中でも長崎県を通じて要望してまいります。

質 この道路が避難経路に指定されている以上は、長崎県知事に対しても早急に改良の必要性を訴え、事業を進めて欲しいと思いますが、市はどのように考えますか。

答 防災計画上の避難道路として指定されておりますので、市としても機会を捉えて直接両県へ要望を行うなど、あらゆる手だてを講じて対応しなければならぬと考えております。

一般質問



高橋 議員

○ねんりんピック長崎2016
松浦市開催に向けて

質 ねんりんピック長崎が来年10月15日から18日に開催され、本市ではバウンドテニス競技が行われる。開催に向けて今後のスケジュールと予算、経費の見込みはどのようになっているかお聞きしたい。

答 本年度は、9月にリハーサル大会開催など予算総額として約534万円を計上しております。来年度予算には約2千万円を見込んでいます。

質 地元チームの育成をどのように考えているか。

答 松浦市ソフトテニス連盟の指導の下に、老人クラブ連合会員を中心に週3回の練習を行っています。また、県の協会から講師を招いて、月2回の講習会と研修会を実施しています。

質 担当する長寿介護課ではノウハウの蓄積もなく大変だと思う。国体を担当した教育委員会のサポートが望まれるが、どう支援していくのか。

答 教育委員会としても国体開催時と同じように、互いに連携をとりながら支援してまいります。

質 どの程度根付かせていく考えか。

答 市民の健康づくり、特に高齢者の方のニュースポーツとして普及させたいと思っています。

○今福跨線橋について

質 元々里道があつた野々田の丘を掘りきって鉄道が布設され、跨線橋が設置された。その経緯からすれば、老朽化して撤去された後にこれに代わるものができないでは今福町民としては釈然としないところである。この件について市は、政教分離を理由にやれないというが、これをこのまま風化させる訳にはいかない。法律家の見解を新たに求めたり、ふるさと納税を活用するなど打開策を探ることが住民に寄り添った行政ではないか。引き続き努力を求めます。

答 この件に関しては、いろいろと対応を尽くしましたが、専ら神社の参道として利用されていることから複数の弁護士からも政教分離に抵触するとの見解が示され、市としては復元できないとの結論に至っております。ふるさと納税活用のご提案についても、寄付頂いたお金は公金として処理することになりますのでやはり法に抵触することになります。市としても今福の皆様の思いは理解できますので、地域の取り組みとしてなされるようなことがあれば、いろいろな知恵も出てくるのではと思います。

一般質問



安江 議員

○市有地（星鹿町北久保免玄道寺）の保存と活用策について

質 市有地となった経過はどうか。

答 平成15年に法人所有の土地13筆、居室、物置2棟及び個人所有の土地3筆をご寄附頂きました。このうち法人所有の2筆は売却し、物置2棟は解体しております。

質 建物の価値、特徴、建築様式はどうか。

答 建物は、天井が高く豊かな空間を有し、全体的に良好に保たれています。建築材料も優れていて、住宅史上価値あるものと認識しています。構造は、木造平屋建てで天然ストリート葺きの入母屋づくりです。

質 意匠が優れ価値があるが、今後の活用策についての考えはどうか。

答 ささまざまな角度から検討します。

○学校給食の公会計化について

質 給食事業にかかる平成26年度の決算額はどうか。

答 平成26年度の決算見込みで、人件費と施設維持費に約1億6千892万円、食材費に約1億141万円の合計約2億7千万円となります。

質 給食食材費の徴収方法は、学校現場ではどういう動きになっているか。

答 各学校長の口座に口座振替や現金袋等の現金を集約した後、共同調理場長の口座へ振り込んでおります。

質 食材費経過年度分の集金は、別口座となっているが、別口座の名義も学校長名か。

答 各調理場長名義口座となっております。

質 市の集金状態で、会計上の事故があつた場合、公的保障はありますか。

答 公的保障はありません。

質 学校現場で先生が徴収事務に係わり、子どもたちと接する時間が制約されている事について、それを把握し、認識されているか。

答 再度学校長と協議し、いい方策がないか検討いたします。

質 学校本来の姿を取り戻すために、公会計にすべきと考えるが、見解はどうか。

答 導入の可否を検討いたします。

質 学校給食会から購入しているパンに年間768万円を支払っている。市内業者で賄うという考えはされないのか。

答 市内事業者で対応が可能かどうかを照会し、検討したいと思えます。

一般質問



尾野
議員

○介護保険事業について

質 最近、市民皆様から「介護保険ってどがん制度や」、「仕組みもよくわからん」などの話や質問を受けるが、実に複雑で非常にわかりにくい制度である。多くの人に分かりやすく説明をして頂きたい。

答 この制度は、介護が必要になった方とご家族を社会全体で支えていくもので、主に在宅サービスと施設サービスからなります。

質 現在の本市の高齢化率と10年後の推計率はどうなっているか。

答 27年3月末現在で32パーセント、10年後は39パーセントになると推計しています。

質 要介護と要支援の違いは何か。

答 要介護者とは、介護サービスによって生活機能の維持を図ることが必要な人を行います。要支援者とは、介護により生活機能を改善する可能性が高い人をいいます。

質 現在の認定者数と10年後の見込み数はどうなっているか。

答 26年末現在、要支援者と要介護者を合わせて1千600人です。37年度の認定者数は、1千850人と見込んでいます。

質 市内の入所及び入居施設数と種類はどうなっているか。必要とされる施設数は確保できているのか。

答 特別養護老人ホームが4施設、介護老人保健施設が1施設、介護療養型医療施設が4施設あります。その他認知症対応型共同生活介護を行うグループホームが9か所あり、必要数は確保できると予測します。

質 介護給付費と保険料の推移はどうか。

答 給付費は、平成18年度が20億9千500万円、22年度が22億5千400万円、26年度が24億3千800万円です。保険料は、平成18年度から月額4千750円、24年度から5千360円、27年度からは5千520円です。

質 負担と給付のバランスをとるためには、介護予防の取り組みが重要と思われる。現在までの状況と今後の対応はどのような考えか。

答 市の包括支援センターにおいて各予防事業を行っており、今後、民間主体のものと市主体のものを組み合わせながら対応してまいります。

○市道志佐川河畔公園線及び浦川河川上流に係わる問題等について

質 高野橋の上下流に繁茂する暖竹を早急に伐採できないか。

答 渇水期の伐採を考えます。

質 コスモス播種を復活してほしいとの声がある。実施の考えはないか。

答 実施の方向で検討いたします。

一般質問



川下
議員

○胃がんリスク検診の導入について

質 胃がんリスク検診の導入については昨年の9月定例会において提案したが、実施については難しいとの答弁だったと認識している。この件についてその後の取り組みや検討の経過について伺いたい。

答 県下の市町が委託している事業者においてピロリ菌検査及びリスク検査を実施することとなりましたので、28年度からの集団検診での実施に向けて取り組んでおります。

質 松浦市内における胃がんによる死亡数をお示し頂きたい。

答 22年度に10人の方が、23年度に8人の方が、24年度に14人の方が亡くなっております。

質 胃がんは予防できる病気であると聞いている。胃がんで苦しむ人や亡くなる方をひとりでも少なくしたい。それを可能にするのが胃がんリスク検診の導入であり、機は熟していると考えます。市長の考えを伺いたい。

答 ピロリ菌リスク検査に関しては、その導入に際し、検査後のがん検診や精密検査等にどのようにつなげていくのかなどといった課題もありま

す。実施にあたっては、市民の皆様十分に説明を行い、理解を頂きながら進めてまいります。

○松浦市のPRについて

質 市のPR活動について、松浦市ではどのように行われているか現状をお聞きたい。

答 現在の取り組みとしては、市のホームページと市報による広報、関係部署が開設しているフェイスブックやツイッター、また、福岡都市圏に開設したアンテナショップとシティプロモーション事業があります。

質 松浦市は、観光資源にしても名産物だけでなく、子育て支援制度のように他の自治体にも負けない制度もあり、松浦市は良いPR資源を持っている。しかし、全国の自治体とPR合戦に勝たなければ松浦市は気づいてもらえない。そこで地域おこし協力隊制度を活用したPR専門のチームを結成し、全国へむけたアピールの必要性を感じるがいかがか。

答 本市のPRの実態から申せば、内容が固く情報量も少なく広く伝わっていないというのが実情ではないかと認識しております。その解決としては、ご提案がありました専門のチームをつくるとか全庁的に各課に情報担当を配置し、優れた情報を管理発信するなどの取り組みも必要かと思ひます。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計

補正予算（関係分）

マイナンバー制度施行に伴う国からの補助金約1千780万円が歳入に計上され、基幹システムの開発運用や機器の保守委託、個人番号カード発行事務経費などの事業費が措置されました。

マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）は国において、平成28年1月から利用が開始される計画となっており、本年10月から一人ひとりに番号を割り当てる手続きが始められます。

マイナンバーは、国の行政機関や地方公共団体などにおいて、社会保障、税、災害対策の分野で利用され、各種申請や申告の際に記載や提示が必要になったり、会社等事業者においても従業員管理上の情報として取り扱われることとなります。

委員会における審議の過程では、

市における個人情報管理と利用の観点から、その適切な管理を求めました。

【議案】財産の取得について

この案件は、財産を取得するにあたり、高額な契約額であるため市の財務上の条例に基づき議決が必要なものとして上程されたものです。取得財産は、消防署建設に伴い消防救急通信指令システムを導入するもので、予定金額は3千132万円です。

このシステムの導入は、多様化する119通報の受付に対し、その迅速な対応を図るために設置するもので、既設システムの老朽化と機能劣化に伴い更新されるものです。

新しい消防庁舎の運用と併せ、消防救急業務の一層の活動が期待されます。

文教厚生委員会

【議案】平成27年度松浦市一般会計

補正予算（関係分）

小学校太陽光発電設備導入事業費として3千151万4千円の予算が計上されました。

この事業は、災害時避難所としての機能強化を図るため、御厨小学校に蓄電式の太陽光発電設備を導入し、災害時に避難所となる屋内運動場での電力確保を行うものです。

また、災害時以外では、発電した電力は学校内で自家消費に回し節電を図ります。

このことにより、災害時の安心安全が図られるとともに、省エネが期待されます。

整備内容としては、太陽光パネル48枚、リチウムイオン蓄電池1基、高天井LED照明12基が設置されます。

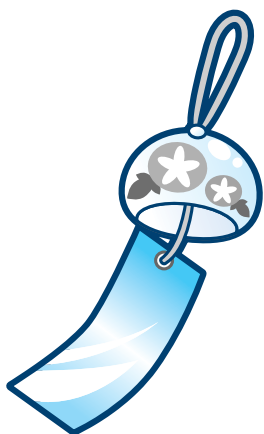
一日の発電量は28・8キロワットで、年間に1万512キロワットの発電量が期待されています。

中学校教育振興費に生活マネジメント・サポート事業として、245万6千円が計上されました。これは学校

とPTA及び地域が一体となって生徒の知力・気力・生活力アップ応援事業を実施し、子どもたちの食事、睡眠、生活習慣等の乱れを学校と家庭と地域が連携して改善に取り組むものです。

御厨中学校と志佐中学校を事業の研究推進校に指定して取り組みます。この事業により、子ども達の生活習慣の乱れと学習意欲や体力、気力の低下の改善が期待されます。

また、「なぎなたの町松浦」づくりの取り組みとして、武道等指導充実・資質向上支援事業に取り組みための予算377万4千円が計上されました。これは、本市が長崎がんばらば国体なぎなた競技で素晴らしい成果を収めた実績を、松浦地域最大の特色として生かしていくため、中学校の保健体育の武道においてなぎなたの指導を実施するものです。



産業経済委員会

【議案】松浦市森づくり条例の制定について

この条例は、森林の持つ多様な機能を維持していくために、森林を守り育て、また有効に活用するために必要な施策を推進するにあたって、その根拠や指針を定めたものです。条例の前文は次のように謳われています。

森林は、木材を生産するだけでなく、水源涵養、土砂流出や山地災害の防止、自然環境の保全、地球温暖化防止等の多くの機能を有しており、市民生活の安全や安心という面からも大きな役割を担っている。

松浦市は、総土地面積の約半分を森林が占めており、この森林が持つ多面的機能を十分に活かすためには、森林の適性管理が不可欠である。短期的な社会経済環境の変化に惑わされることなく、長期間を見据えた森林整備を実施し、森林資源を木材としての利用だけでなく、木質バイオマス等あらゆる分野で有効に活用していく必要がある。

このように、市民の生活にとって大変重要な資源である森林を適正に管理し、森林を市民の財産として次世代に引き継ぐことを決意し、この条例を制定する。

委員会での審議においても、理事者に対して、条例制定の趣旨に則り積極的に取り組むよう要望しました。

【議案】平成27年度松浦市一般会計補正予算(関係分)

農業費の畜産業費に畜産競争力強化対策緊急整備事業費補助金7千134万1千円が計上されました。

これは国の制度を活用した事業で、牛舎等の建設事業に対して国、県及び市の補助対象事業として認定され、交付されるものです。総事業費に約1億720万円が見込まれ、本市の畜産振興が図られます。

【議案】平成27年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算

魚市場の施設再整備事業費として測量調査設計等委託料3千530万円が計上されました。

この経費は、魚市場施設の再整備計画に基づき施設の再整備にかかる設計を業務委託するもので、28年度までに総額約7千850万円をかけて実施されます。

魚市場の再整備は、平成38年度までを3期に分けて順次管理棟や荷捌所などが整備され、これまで以上に衛生管理水準の高度化を目指した施設計画となっています。

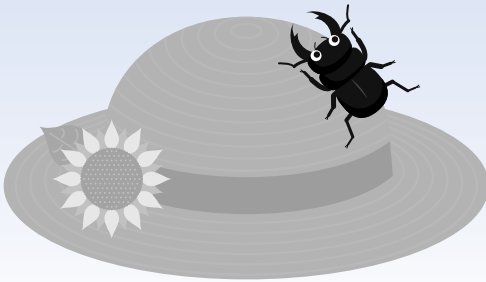
委員会を

傍聴するには

各委員会での審議は一般に公開され、どなたでも傍聴することができます。

次の事項に留意の上おいでください。

- ・会議当日の開催時刻(通常は10時開会)の40分前から20分前の間に申請を議会事務局で受け付けます。
- ・各委員会の定員は6人です。
- ・希望者が定員を超えたときは、受付終了後に抽選により傍聴者を決定いたします。



議員研修

去る6月29日、琉球大学の池田榮史教授を講師にお招きし、元寇にまつわる鷹島神崎遺跡の現状について理解を深めるための研修を行いました。また、教授との意見交換を通して遺跡の重要性とそれを生かした地域の振興について議論を行いました。



池田教授の講演

特別委員会の動き

九州電力松浦発電所 2号機対策特別委員会

去る3月27日、九州電力株式会社は同社取締役会で松浦発電所2号機の建設再開を正式決定され、本年夏季から建設事務所が設置されるなど建設に向けた準備を進めていくことが示されました。



九電本社訪問



瓜生代表取締役社長(右から2人目)ほか役員の皆さん

このことを受けて本委員会は7月2日、議長及び市長とともに同社本店の瓜生代表取締役社長を表敬訪問し、建設再開決定の謝意を表するとともに意見交換を行いました。

同社の計画によれば、来年2月から建設工事が再開され、平成32年6月に運転開始が予定されています。

議員表彰

東京都日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会第91回定期総会(6月17日)において、次の方が表彰を受けられました。

◆議員15年以上表彰

吉富 武志 議員

木原 勇一 議員

鈴立 靖幸 議員



吉富議員へ伝達



木原議員へ伝達

傍聴のしかた

本会議は一般に公開され自由に傍聴できます。

傍聴を希望される方は、市役所5階の傍聴席入口にある傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入して入場してください。

傍聴席での飲酒、喫煙は禁止されています。また、録音・写真撮影・ビデオ撮影等は事前に許可を必要とします。

その他入場の際の禁止事項を入口に掲示しておりますのでご確認ください。





5月

1日◇西九州自動車道建設促進期成
会定期総会 (伊万里市)

8日◇北松北部環境組合全員協議会

(平戸市)

13日◇山形県鶴岡市行政視察来市

15日◇全員協議会

20日◇北松浦半島振興対策協議会総会

(平戸市)

21日◇長崎県市議会議長会定期総会

(五島市)

28日◇志佐川内水面振興協議会総会

29日◇議会運営委員会

6月

4日◇九州市議会議長会定期総会

(長崎市)

5日◇22日

◇第2回市議会定例会

7日◇長崎県西九州自動車道建設促進期成会総会

進期成会総会

10日◇長崎県離島振興市町村議会議長会臨時会 (杵岐市)

長会臨時会

11日◇九州電力松浦発電所2号機対策特別委員会

策特別委員会

17日◇全国市議会議長会定期総会

(東京都)

18日◇市議会議員共済会代議員会

(東京都)

22日◇市議会だより編集委員会

25日◇市政重要課題の要望活動

(長崎市)

7月

3日◇西九州北部地域開発促進協議会

総会

(伊万里市)

6日◇8日

◇議会運営委員会先進地調査

(神奈川県逗子市、愛知県大府市)

府市)

17日◇全員協議会

◇市議会だより編集委員会

21日◇松浦鉄道自治体連絡協議会総会

会

(佐世保市)

26日◇棕呂路・板山トンネル建設促進期成会総会

進期成会総会 (佐世保市)



編集後記

初夏の色とりどりの花あじさいがあちらこちらと梅雨に濡れて見る人の眼を楽しませてくれます。

野山を見渡せば新緑が生い茂り、活気あふれる風景に気も和みます。農家の方にとっては、田植えも終わりひと安堵といったところでしょうか。早期栽培の地域では、この議会だよりが届くころには稲穂も垂れ下がる真夏の天気でしょう。

毎年毎年変わらぬ風景ですが、松浦に住む私たちにとっては一番心安らぐことかもしれません。

子どもたちにとってはうれしい夏休みです。

事故のない楽しい思い出が残る夏休みとなるよう子どもたちを見守っていきましょう。

私たちも水分をこまめにとって熱中症対策を怠らないようにして、夏本番の暑い日を健康で過ごしましょう。

これからは大雨と台風のシーズンです。自宅の周りを点検するなど災害対策も怠らないように。



編集委員会

市議会だより編集委員会

委員長	白石光一郎
副委員長	神田稔
委員	徳田詳吾
委員	宮本啓史
委員	山口芳正
委員	久枝邦彦

議 案 等 の 審 議 結 果

条 例	○松浦市情報公開条例及び松浦市個人情報保護条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市森づくり条例の制定について	可決(全員)
	◇鷹島モンゴル村の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市社会教育委員条例の一部改正について	可決(全員)
予 算	◎平成27年度松浦市一般会計補正予算(第1号)	可決(多数)
	◇平成27年度松浦市鉦害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成27年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成27年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
議 員 提 出 議 案	◇平成27年度松浦市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	○財産の取得について	可決(全員)
請 願	□30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担金制度の堅持を求める意見書採択に関する請願について	採択(全員)
議 員 提 出 議 案	※30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担金制度の堅持を求める意見書	可決(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託

※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会

□・・・文教厚生委員会

◇・・・産業経済委員会